

《子供流離譚》

图书基本信息

书名：《子供流離譚》

13位ISBN编号：9784788503778

出版时间：1990-8-3

作者：大塚英志

页数：275

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com

《子供流離譚》

内容概要

親を捨て家を捨て自ら みなしご 捨て子 になろうとする子供たち。彼らはどこへ行こうとするのか。通過儀礼の喪われた現代において成熟はいかにして可能かを、最近の子供たちをめぐる事件のなかに探り、消費社会の隠された欲望を鮮やかに別抉する。

《子供流離譚》

書籍目録

プロローグ 山姥の書物のために

「神戸の叔母さん」考 柳田国男の神隠し体験

ACT1 子供追放

まんがにとって子供とは何か 捨て子のまんが史

異界へ追いやられる子供たち

「山の人生」考 「恢復」のための物語について

ほか

ACT2 籠りと供犠

籠るための「部屋」

吉本ばななと「みなしご」の寓話

ミもフタもない時代を終えるための庄司薫論方法序説

ほか

ACT3 山婆と姥皮

今田勇子論 死のグレートマザーをめぐる

産む性としての少年 性差の少女まんが史のために

少女殺しという主題 大島弓子『いちご物語』をめぐる

ほか

エピローグ オカマの母のモラル

《子供流離譚》

精彩短评

1、ほぼ妄想（？）だけど想像以上に面白かった。飯屋の話は興味深い。

《子供流離譚》

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com